

《福祉講座 映画『オレンジランプ』上映会》 令和6年2月17日(土) 篠原地域ケアプラザ

篠原地区を中心に認知症の普及啓発活動を行う『オレンジ♥しのはら』のメンバーによる寸劇とクイズの後に『オレンジ・ランプ』の上映会を開催しました。

映画は、妻と二人の娘と暮らす39歳の主人公が若年性アルツハイマー型認知症の診断を受けた実話を元に描く、夫婦の希望と再生の感動の物語です。

今回の福祉講座で認知症について更に理解を深めていただき、地域で生活している認知症の方やご家族を温かく支えることができるまちづくりを目指します。また、認知症サポーター養成講座を定期的で開催して見守りの目を増やしてまいります。



《わがまち篠原報告会》 令和6年3月16日(土) 篠原地域ケアプラザ

今回は12月に開催された「よこはま地域福祉フォーラム」の講演動画を視聴した後、意見交換を行い、第5期地区別計画策定に向け地域福祉保健計画の再確認やスケジュールについての説明を行いました。当日は多くの地域団体関係者が出席され、子どもや多様性などのテーマを中心に、それぞれの実体験をふまえた活発な意見交換が行われました。

出席者の言葉からは、篠原地区の子ども達とその保護者を地域で見守っていこうという、温かな気持ちが溢れていました。

活動紹介シリーズ 第4回 《スポーツ推進委員》

スポーツ推進委員は、スポーツ基本法並びに横浜市スポーツ推進委員規則に基づいて横浜市長から委託された非常勤の公務員です。

地域に根ざしたスポーツ、レクリエーション事業の企画、立案、実施並びに普及活動などを行っています。篠原地区は現在16名が活動中です。主な事業は以下の通りです。

①篠原地区関連

- ・こども交流ユニホック
- ・地区交流グラウンドゴルフ
- ・健民祭
- ・親子スキー教室

②港北区関連

- ・ペタンク大会
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・駅伝大会
- ・ふるさと港北ふれあいまつり

③横浜市関連

- ・ワールドトライアスロン
- ・八景島トライアスロン
- ・横浜マラソン



グラウンドゴルフ大会



健民祭～スポーツフェスティバル



親子スキー教室

編集後記

令和6年は50周年です。設立の経緯や、ボランティア活動の歴史、ケアプラザや区役所との連携など先輩方からたくさんのお話を伺いました。これまでに篠原地区でボランティアに関わった人数は数千人にも及びます。これからもこの活動が続いていくことを祈ります。今後ともご協力のほどお願いいたします。

発行 篠原地区社会福祉協議会 編集委員 斉藤 西山 水野 熊倉M 村野 熊倉Y 森田T 森田H 高井(ケアプラザ)

しのはら vol.4 篠原地区社会福祉協議会広報紙

祝 篠原地区社会福祉協議会創立50周年

《50年の歩み》

1974 篠原地区社会福祉協議会設立

10月 *当初は保健所の一角を借りて会議

★歴代会長

津村鎮平⇒押尾栄蔵⇒青木秀樹⇒加藤修

★地区社協の活動

◎偶数月に役員会 年6回

◎バザー開催 年2回

◎施設見学や講演活動 年1回

2018
ねむの木学園見学



1995—2024 各イベント・行事継続中

福祉講座 総会 研修会 賀詞交歓会

健民祭 共同募金運動 年末助け合い募金

ひとり暮らし昼食会

地域ささえあい講座と訪問

1996 地区社協広報紙「しのはら」創刊

1997 篠原地区センター・篠原地域ケアプラザ
オープン



★篠原地区社協の拠点として活用

★ボランティア委員連絡会を設立

1997 「しのはら人生一服亭」オープン

1998 「コーヒーフレンドしのはら」オープン

1999 「しのはら相談室」オープン

★この頃各自治会で「ミニデイサービス」開始

2001 「子育てサロンらっこ」スタート

2004 「しのはらランド」スタート

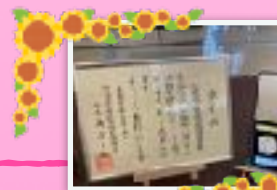
2006 しのはらマップを作成

わがまち篠原～港北区ひっとプランと共に

2010 全国社会福祉協議会優良活動団体賞受賞

2023 装いも新たに

1月 広報紙「しのはら」復刊



令和6年5月25日(土)

《第50回定期総会》

地域のメンバーと共に昨年の活動を振り返り、今年度の計画について確認しました。

総会資料は→
こちらから



《50周年記念式典》

式典は、港北区役所竹下区長を始め、横浜市並びに港北区社会福祉協議会・地域の中学校や小学校の校長・功労者・地域のボランティアメンバーや関係者が一堂に会して盛大にとり行われました。

各テーブルには創刊当時の広報紙「しのはら」も置かれており、懐かしの映像やボランティア活動の写真を視聴し、当時は振り返りながら地域の仲間と楽しく交流を深めました。

『ストロベリーパラダイス』*によるバンド演奏、終演には一同で『みかんの花咲く丘』を輪になって歌唱しました。

*「GrASP-asahi 横浜中西部」(横浜市唯一の若年性認知症に特化したデイサービス)よりお越しくださいました



花束贈呈



ストロベリーパラダイスの皆さん



乾杯!



『みかんの花咲く丘』を歌いました

《篠原地区社会福祉協議会とは》

住民にとって最も身近な社会福祉協議会(以下、社協)として、「自分たちのまちは自分たちでよくしていこう」という気持ちで組織された、地域住民による任意の団体です。住民一人ひとりの困りごとに向き合える地域を目指して、関係機関とのネットワークを活かしながら日々活動しています。子育てサロンや高齢者・障がい者支援などの地域福祉活動が長く行われています。

<民生児童委員・主任児童委員>

「民生委員」は、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行なっています。全ての民生委員は「児童委員」も兼ねており、子育ての不安に関する様々な相談や支援を行っております。

今回は篠原地区（菊名南町・富士塚・篠原東・篠原町・篠原コーポラス・篠原町グリーンコーポ）の民生児童委員・主任児童委員をご紹介します。

《篠原地区民生委員児童委員の取り組み》

1. ひとり暮らし高齢者の見守り
 2. 地区社協主催 「さわやか交流会」
 3. 各地区で、ミニデイを行う
 4. 赤い羽根共同募金で街頭での協力
- その他自治会ごとに
ボランティア活動に協力しています

今回の似顔絵イラストは
篠原町の民生委員の早乙女優香さんに描いていただきました！

2023年度研修
足柄療護園見学

2023年度研修
鶴見支援学校
岸根分教室の
コーヒーサービス体験

ミニデイサービス

《みどりの会》篠原台町

新緑の5月は、恒例の公園ランチをしました。おしゃべりをしながら、ゲストもボランティアも楽しいひと時でした。
毎月第2火曜 13:30 - 15:00
篠原台町事務所にて行なっています。
季節ごとのイベントも計画していますのでふるってご参加ください。



篠原地区社会福祉協議会主催

《スマホ教室》

篠原地域ケアプラザのボランティアコーナーで、昨年10月からシニア向け「スマホ教室」を開催しています。入門編（電話・メールの使い方）から活用編（地図アプリ・LINE）そして応用編（スマホ決済・ネットショッピング）まで内容をかえて毎月1回開いています。

スマホを購入したばかりの方から、さらに使いこなしたい方まで、多くの皆様に参加されています。

位置情報を使って現在地を確認したり、LINEスタンプの活用や音声入力体験、ビデオ通話でお隣の席の方と実際にやりとりをするなど、その機能に皆さんビックリされていました。

定員は10名です。参加ご希望の皆様は篠原地域ケアプラザに電話でお申込みください。

